

I 我が国の人口の動向・人口段階別市区町村の変動(2015→2040)

II 2040年頃にかけて迫り来る我が国の内政上の危機とその対応

第一次報告

高齢者人口がピークを迎える2040年頃までの個別分野と自治体行政の課題について俯瞰し、2040年頃にかけて迫り来る我が国の内政上の危機とその対応を以下の3つの柱で整理。

- 1 若者を吸収しながら老いていく東京圏と支え手を失う地方圏
- 2 標準的な人生設計の消滅による雇用・教育の機能不全
- 3 スポンジ化する都市と朽ち果てるインフラ

個別行政分野の課題

- ・子育て・教育
- ・医療・介護
- ・インフラ・公共交通
- ・空間管理・防災
- ・労働力
- ・産業・テクノロジー

III 新たな自治体行政の基本的考え方

第二次報告

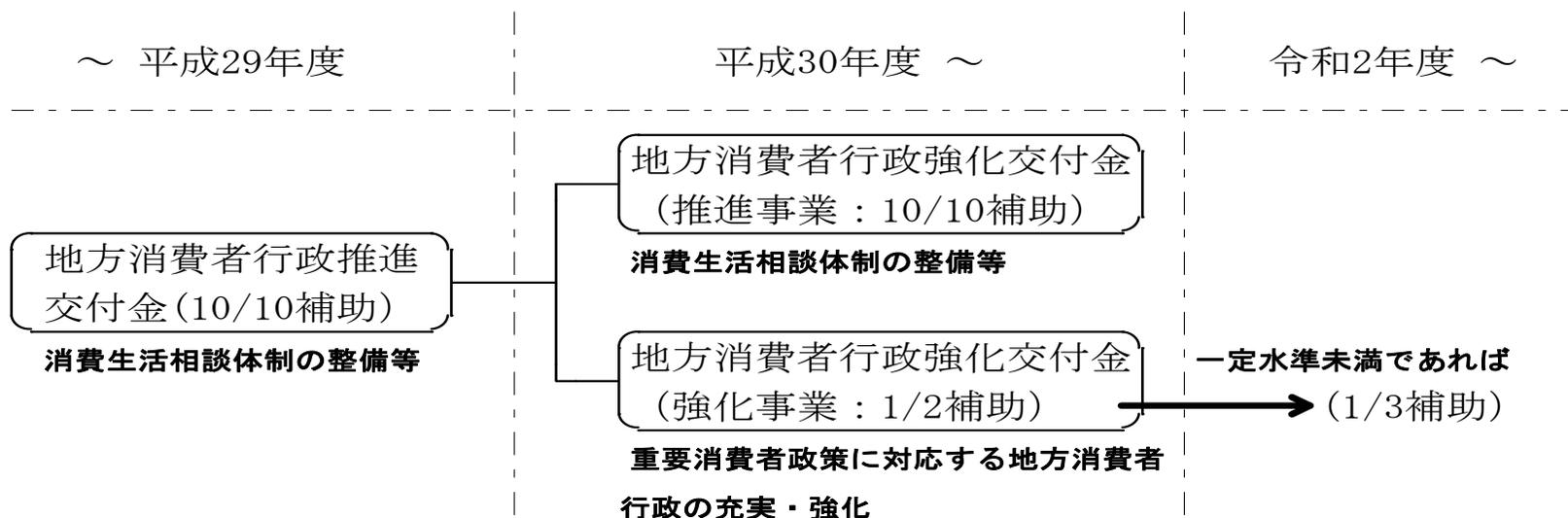
新たな自治体と関係府省の施策(アプリケーション)の機能が最大限発揮できるようにするため、自治体行政(OS)の書き換えのコンセプトを以下の4つの柱で議論。

- 1 スマート自治体への転換
- 2 公共私による暮らしの維持
- 3 圏域マネジメントと二層制の柔軟化
- 4 東京圏のプラットフォーム

○消費者庁交付金の状況

地方消費者行政の充実のための呼び水として設けられた国の交付金が、地方交付税措置の拡大等を受けて、平成29年度を境に一般財源化に向けて、平成30年度予算から減額開始、段階的削減を経て、近い将来廃止予定

【消費者庁交付金制度推移】



【消費者庁交付金の予算推移】

(単位：億円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
当初予算概算要求	30	40	40
当初予算額	30	24	22
補正予算額	20 (28年度補正)	12 (29年度補正)	11.5 (30年度補正)
計	50 (うち※1先駆的 5)	236 (うち※1先駆的 1)	33.5

※1 先駆的プログラム (臨時)

○ 成年年齢引下げによる若年者被害の増加、特殊詐欺をはじめとする高齢者被害の高止まり、ネット社会の急激な進展や取引形態の変化によるトラブル割合の高止まりなど、消費者を取り巻く社会状況に応じた京都府の取組状況

1. 消費者被害の未然防止

(1) ネット取引被害の防止

SNS等を活用した情報発信、インターネット取引をテーマにした出前講座 等

(2) 高齢者等の消費者被害の防止

特殊詐欺・悪質商法被害の撲滅を図る啓発イベント、見守り人材育成事業、二次被害防止架電 等

2. 消費者被害の迅速な問題解決と拡大防止

市町村消費生活センター等への支援充実による相談機能強化、及び 特商法、景品表示法等に基づく指導による事業者指導の徹底 等

3. 消費者教育の推進

(1) 消費者教育の担い手養成・支援

若者世代に消費者教育を普及する大学生の消費者リーダーの養成、成人前消費者被害防止に向けた若年者自身による機運醸成イベント 開催 等

(2) 消費行動を通じて社会貢献をする消費者の育成

京都エシカル消費推進ネットワークを主体としたエシカル消費の紹介、普及 等
(例 平成31年3月9日 エシカル・ラボin京都を開催)

「均質性」、「個より組織」、「横並び意識」
など、単一性が強い社会



絆（ソーシャルキャピタル）の強い社会

しかし現在は、その基本的な構造が変化
「多様性」の時代に、新しい「共生」を作り上
げる時代へ



包摂、包含社会（インクルーシブ）

人口減少・少子高齢化は孤立社会
を招き、ソーシャル・キャピタルが
低下＝地域の活力・安全の低下

公務員だけで消費者行政支えら
れるのか

地域包括ケアに見る地域社会の
未来型



現状は . . .

医療

介護

福祉



医療・介護・福祉の各制度が独立
サービスが別立て！

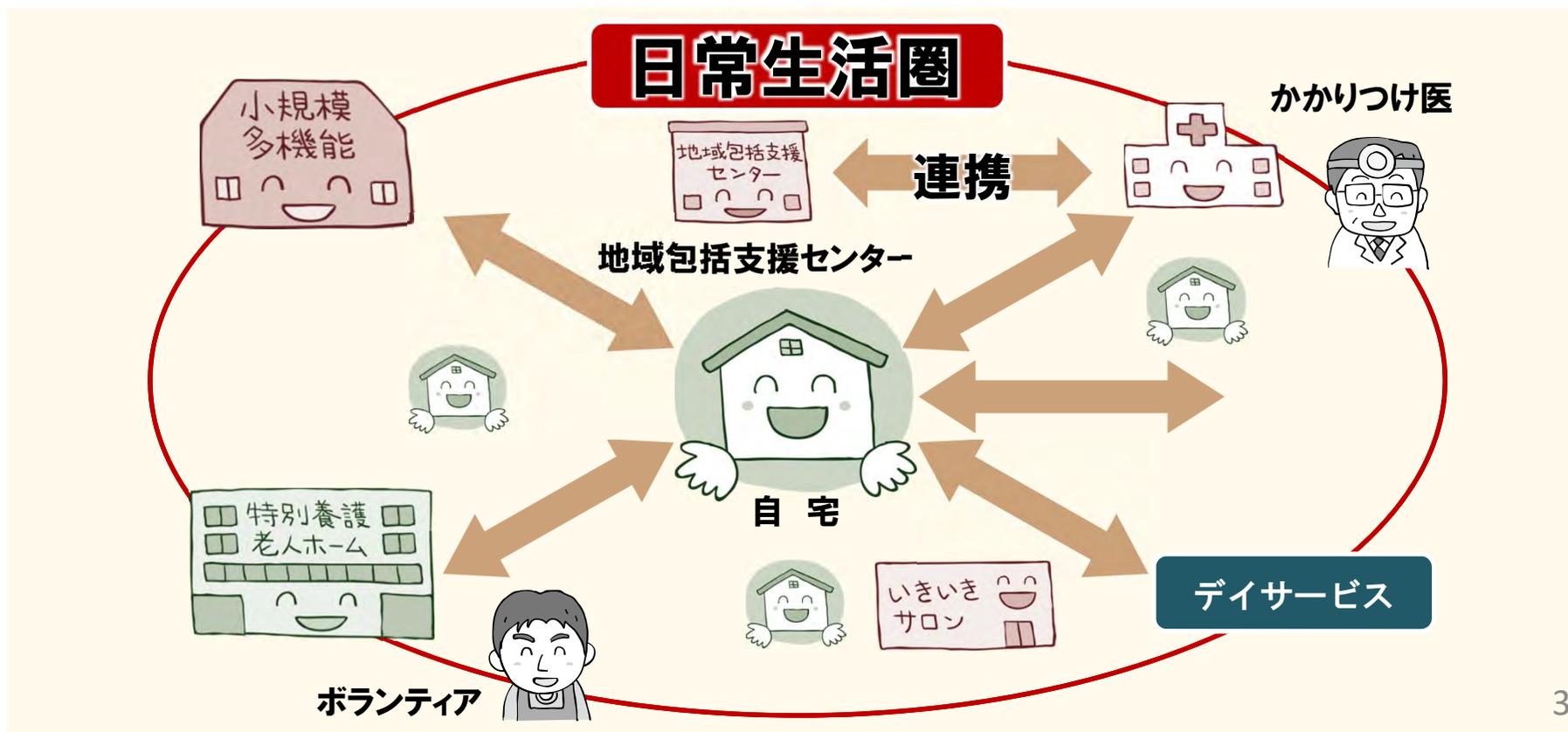
その結果、

- 各サービス間の連携不足
- サービス情報の収集が困難
- リハビリが途切れがち



地域包括ケア実現に向けて

高齢者が住み慣れた地域で「医療・介護・福祉のサービスを組み合わせる」
ことで24時間、365日安心して暮らしていける社会





京都地域包括ケア推進機構の構成

京都地域包括ケア推進機構

平成23年6月スタート

代表幹事

..... 代表幹事:4名

- 京都府知事 西脇隆俊
- 京都市長 門川 大作
- 社会福祉法人 京都府社会福祉協議会会長 位高 光司
- 一般社団法人 京都府医師会会長 森 洋一

理事会

..... 理事長:1名 京都府特別参与 井端泰彦
理事:13名

構成団体

..... 構成団体:39団体

事務局

- 京都府立医科大学・一般社団法人 京都府医師会・公益社団法人 京都府栄養士会・公益社団法人 京都府介護支援専門員会
- 一般社団法人 京都府介護福祉士会・公益社団法人 京都府看護協会・京都大学・京都府行政書士会
- 一般社団法人 京都府言語聴覚士会・京都府後期高齢者医療広域連合・京都府国民健康保険団体連合会・京都府作業療法士会
- 一般社団法人 京都府歯科医師会・公益社団法人 京都府歯科衛生士会・京都府市長会・京都司法書士会
- 社会福祉法人 京都府社会福祉協議会・社会福祉法人 京都市社会福祉協議会・一般社団法人 京都社会福祉士会
- 一般社団法人 京都私立病院協会・一般社団法人 京都精神病院協会・京都府地域包括・在宅介護支援センター協議会
- 京都市地域包括支援センター・在宅介護支援センター連絡協議会・京都府町村会・一般社団法人 京都府病院協会
- 京都府立大学・京都弁護士会・一般社団法人 京都府訪問看護ステーション協議会・京都府民生児童委員協議会
- 京都市民生児童委員連盟・一般社団法人 京都府薬剤師会・一般社団法人 京都府理学療法士会・京都慢性期医療協会
- 京都府リハビリテーション連絡協議会・一般社団法人 京都府老人福祉施設協議会
- 一般社団法人 京都市老人福祉施設協議会・一般社団法人 京都府介護老人保健施設協会
- 京都府・京都市



京都式地域包括ケアの7つのプロジェクト

京都地域包括ケア推進機構

【①在宅療養あんしんプロジェクト】

- 在宅療養あんしん病院登録システムの普及

【②認知症総合対策推進プロジェクト】

- 京都式オレンジプランの推進
 - ・認知症の早期発見・早期対応の推進
 - ・初期認知症の方や家族への支援
 - ・若年性認知症支援の推進

【③地域におけるリハビリ支援プロジェクト】

- 地域リハビリテーションの推進
 - ・リハビリテーション医等の養成
 - ・先端的リハビリ治療の研究・普及促進

【④看取り対策プロジェクト】

- 看取り対策の推進
 - ・京都ビジョン・京都アクションの策定
 - ・看取り支援施設ガイドブックの策定・普及
 - ・看取り文化の醸成

【⑤北部地域医療・介護連携プロジェクト】

- 府立医大附属北部医療センターの設置に伴う地域医療展開との協働

【⑥介護予防プログラム構築プロジェクト】

- 亀岡市、府立医大との連携した全国最大規模の介護予防の検証事業

【⑦地域で支える生活支援プロジェクト】

- 企業が高齢者を見守る「京都高齢者あんしんサポート企業」の展開



認知症総合対策推進プロジェクト

1 認知症疾患医療センターの設置

認知症の専門医や相談員を配置し、認知症疾患における鑑別診断・相談体制や地域の医療ネットワークにより途切れないケア体制を構築

府内8か所

2次医療圏域に1箇所以上

2 京都式オレンジプランの推進

認知症初期から支援する初期集中支援チームや初期対応型カフェの設置

- ・認知症初期対応カフェの設置 (㉔ 15市町村 → ㉔ 全市町村)
- ・初期集中支援チームの設置を促進(㉔ 4市町村 → ㉔ 9市町村)



3 認知症啓発の強化

2次医療圏域毎に認知症キャラバンメイト、サポーター等による啓発部隊を創設し、きめ細やかな啓発活動を展開(235名・7チーム)

「オレンジロード
つなげ隊」を創設

4 多様な相談窓口の設置や見守り人材の養成

- ・京都府認知症コールセンター
- ・きょうと認知症あんしんナビの充実
- ・京都高齢者あんしんサポート企業の養成

[ステッカー]



5 京都認知症総合センターの整備



認知症サポーターの養成

全国

認知症サポーター100万人達成 <H21. 5. 31時点>

認知症サポーター 852万人達成 <H29. 6. 30時点 >

※認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン) H29までに800万人養成

京都府内 <H29. 6. 30時点 >

①認知症サポーター数 215,106人

②キャラバンメイト数 4,829人

オレンジリング

全国キャラバン・メイト連絡協議会

京都認知症総合センター

平成30年春竣工予定

認知症になっても、初期から看取り期まで、病状の進行に応じた適切な医療・介護・福祉サービスを、馴染みの場所で馴染みのスタッフから受けることができる総合施設と地域づくりを合わせて推進し、認知症になっても、地域ぐるみで認知症の人を支える京都創発ケアモデルを目指す。

事業主体：社会福祉法人

I～IVの多様な機能をコラボレーションさせ、セットで整備

I 医療支援機能	II 初期支援機能	III 在宅支援機能	IV 施設機能
<p>◇認知症に対応する医療</p> <p>①外来 ②訪問診療 ③訪問看護</p>	<p>◇本人と家族に寄り添う初期支援</p> <p>①認知症相談 ②常設の認知症カフェ ③生きがいと社会参加の場</p>	<p>◇在宅生活を支える通所・訪問サービス</p> <p>①認知症デイサービス ②短期入所 ③訪問介護</p>	<p>◇手厚くサポートする入所施設</p> <p>①認知症対応型グループホーム ②特別養護老人ホーム</p>
	(症状診断・ケア助言・服薬指示)		(医療ケア・看取り)
(MCI・初期)		(軽度)	(中・重度期) (看取り期)